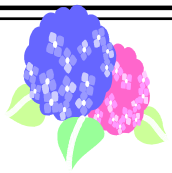
YUME いっぱい

第４号　　平成２９年６月１３日



深く考える子　やさしく心ゆたかな子　　心と体をきたえる子

佐世保市立吉井北小学校長　藤田直樹

講演と映写会

６月１日（木）は「いのちを見つめる日」でした。校長講話では、相手の心を大切にやさしく考えることについて話しました。



そのあと、スクールカウンセラーの法澤直子先生から、東北の震災（津波）からいのちを守った兄弟の話、人の心について、リラックスできる方法など大切なお話を聴きました。午後からは、５・６年生が吉井中学校で、南小５・６年生と中学生、地域の方々といっしょに映写会「はなちゃんのみそ汁」に参加しました。ひたむきな明るさで生きていく一家の姿をとおして、食べることと生きていくことについて考えさせられました。

はまゆう号来校

６日（火）午後、佐世保市立図書館から移動図書館「はまゆう号」が来ました。月に１回（火曜日）に来ますが、この日も昼休みに多くの児童が、はまゆう号から本を借りていました。１回２冊まで借りられますが、ほとんどの子が２冊借りていました。本は心の栄養です。家庭でも、多くの本に出会ってほしいです。



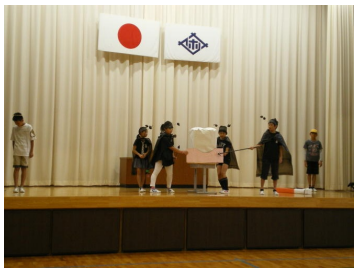
楽しい縦割り班活動

毎週水曜日、昼休みのあとに、教室内で１５分間の縦割り班での「共遊」活動があります。６年生が計画した「いす取りゲーム」や「ハンカチおとし」などのゲームを楽しんでいました。仲良く遊んでいます。



歯の集会でのすばらしい劇発表

８日（木）には「歯の集会」があり、保健・給食委員会の子どもたちが、歯周病予防や歯の磨き方について、劇をとおしておしえてくれました。学校では、毎日給食後には歯磨き、金曜日朝にはフッ化物洗口を行っています。虫歯予防のためにも、家庭での歯磨きをしっかりさせてください。



福井洞窟調べ学習

６日（火）には、市の出前講座で、教育委員会から柳田さんが来校されて、６年生に福井洞窟についてお話をしていただきました。午後からは、現地で学習しました。

